

きぼうこども園 「出前教室『陀々堂の鬼はしり』」

1月7日(水)、鬼はしり保存会の方から「鬼はしり」についてのお話を聞きました。映像を見たり、実際に鬼役の方が来園され、鬼の面や捻木(ねじき)を見せてもらったりしました。子どもたちは「火は熱くないの?」「どうして屋根が燃えないの?」と質問していました。年長児は、こども鬼はしり用のたいまつを持たせてもらい、貴重な経験になりました。地域の行事について保存会の方から直接お話を聞くことで、ふるさとの伝統文化への興味・関心を高めることができました。



西吉野農業高等学校 「お便り紹介」

1月8日(木)、五條南小学校4年生の皆さんから、嬉しいお便りが届きました。11月の交流会のお礼のお便りです。カブの収穫をしたので、素敵なカブの形のお便りです。交流した3年生が早速気づいて、嬉しそうに目を通してました。五條南小学校4年生の皆さん、心温まるお便り、ありがとうございました。



五條西中学校 「職場体験お疲れ様でした」

1月15日(木)と16日(金)の2日間、職場体験を行いました。天候にも恵まれ、無事に2日間を終えることができました。どの事業所・施設においてもしっかりと取り組んでいたと聞き、安心するとともに頼もしく感じました。

体験先から届いたアンケートの回答でも、「きちんと指示を聞き、よく頑張ってくれていました」「本当に業務が早く正確でこちらも大変助かりました」「子どもの話に耳を傾け、自ら考えて関わる姿が多く見られました。誰に対してもすすんであいさつする姿もありました」「とても素直でかわいらしく和みました。利用者の方々も喜んでおられました」など、ここには書き切れませんが、高評価のコメントをいただいています。とてもありがたいことで、お世話になった方々に感謝しています。

それぞれが教えてもらったことや学んだこと、職員の方々の働きぶりを目の当たりにして感じたことを大事にして、日頃の生活やこれからの進路選択に生かしてほしいと思っています。



編集・発行 五條市教育委員会事務局 ☎0747-22-4001 〒637-8501 五條市岡口1丁目3番1号

「夢志のひろば～子どもたちの活動～」

今回は、令和7年度2学期後半から3学期前半の子どもたちの活動をご紹介します。

今季も昨年度と同様にインフルエンザ感染症が猛威を振るい、学級閉鎖がありました。手洗い・うがい等のこまめな感染症対策を行っていただき、健康に十分ご留意いただきますようお願いいたします。

今年度も子どもたちの活動にご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。次年度もどうぞよろしくお願いいたします。

子どもたちの活動がWebページにて日々更新されています。保護者の皆様、是非積極的にご覧ください。



五條市学校ニュース



こども園

※表示されたページから各こども園のページへアクセスしてください。

五條中学校 「県内企業訪問によるキャリア形成事業への参加」

11月13日(木)、奈良県教育委員会が主催するキャリア形成事業へ参加しました。

今回は、三重県にある「DMG 森精機株式会社 伊賀工場」とDMG 森精機株式会社が運営する「SHINDO YARDS 図書館」「DMG MORI アリーナ」を訪問しました。企業の理念や技術、取り組みを知るとともに、工場の職員さんと交流することを通じて、社会的・職業的自立に向け、キャリアを形成していくために必要な能力や態度を学びました。

また、「DMG MORI アリーナ」には本格的なボルダリング施設があり、ボルダリング体験をさせていただきました。



五條南小学校 「西吉野農業高校へ農業体験!」

11月17日(月)、4年生が五條市立西吉野農業高校を訪問し、野菜について学習しました。

高校生が考えてくれた「野菜ビンゴクイズ」では、いろいろな野菜の栄養のことや豆知識などを楽しみながら知ることができました。ふだん何気なく口にしている野菜でも、まだまだ良いところや知らなかった歴史がたくさんあることを学び、驚きがたくさんあったようです。ゲームに楽しんで答える子どもたちに対して、温かく声をかけてくれる高校生のお兄さん・お姉さんの姿が印象的でした。



みらいこども園 「交通安全教室」

11月19日(水)、交通安全教室を行いました。普段、園外保育等で子どもたちが通る横断歩道や信号をスクリーンに映し出し、「1.道路は とびださない 2.みぎ ひだり みぎ うしろを確かめる 3.道路をわたるときは 手をあげる」等、命を守る大切な約束を交通安全ヒーローのストップマンと警察の方に分かりやすく教えていただきました。その後、実際に横断歩道や信号、踏切を渡る練習をし、交通ルールを学びました。



五條東小学校 「コミュニティフェスティバル!~TSUNAGARU~」

五條東部学園では、キャリア教育とふるさと学習を合わせたカリキュラムを組んで学習しています。各学年が地域資源を教材化し、現地での体験を重ねています。その中で地域・保護者・園児を招待する「東部学園コミュニティフェスティバル」を、11月20日(木)に開催しました。中学1年生と連携し、5・6年生が企画・運営を主導するこの行事では、今年度は、3・4年生が地域の方のブースの補助をしながら、全校児童が学びを体験できるようにしています。メロディキッズの演奏でスタートし、俳句の館や昔あそびのブース、五條の柿や校区の歴史について楽しみながら教えてくれるブースなど、地域の魅力がたくさん詰まった催し物になりました。

五條東小学校の児童、五條東中学校の生徒、地域の方々、ゆめこども園の子どもたち、学校中に笑顔があふれていて、たくさんの人たちとのつながりを感じられる時間でした。



五條小学校 「五夢りんピック☆マラソン大会2025」

12月2日(火)、吉野川河川敷で五夢りんピック☆マラソン大会が開催されました。

低学年が約0.8km、中学年が約1.7km、高学年が約2.5kmを走りました。スタートラインでの緊張した表情から、ゴール後の達成感に満ちた笑顔まで、どの瞬間も子どもたちの頑張りが光っていました。どの学年の子どもたちも最後まで諦めずに走り切り、ゴールすることができました。走り終わった後も、友だちへ声援を送る姿がとても素敵でした。走り切った後の清々しい達成感を忘れず、次の目標に向かって、いろいろなことに挑戦して頑張ってくれることを期待しています。

応援に来てくださった保護者の皆様、大会の運営にご協力いただいたPTA本部役員や運営協議会、地域ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。



五條東中学校 「ふるさと学習発表会」

12月5日(金)、本校で五條東部学園ふるさと学習発表会が開催されました。

本年度は、全体会で各グループからの概要と告知の後、各教室で4月から探究してきた課題解決の方法や五條市の魅力などを発表しました。五條東小学校の6年生が参加し、先輩の発表を興味深く聞いてくれました。

3年生は、「五條観光ツアー」「ネット犯罪について」「五條のweb観光案内」「光る横断歩道」「巨大地震への備えと心構え」「幼児と高齢者の体力向上」と題して発表を行いました。なぞなぞやトレーニングメニュー、制作物、劇など様々な発表の形式で参加者に向けて発表することができました。参加した小学6年生~中学2年生からは、見学の後、「来年に向けてワクワクする」「自分たちならこんなことを発表したい」など前向きな意見が多く聞かれました。来年度に向けて、今回の発表をつなげてより深まったものにしてほしいです。



ゆめこども園 「友語苑との交流」

12月16日(火)、5歳児が友語苑のクリスマス会に参加しました。

和太鼓の演奏をしたり、わらべうたを歌ったりしました。「おちゃらかほい」を子どもたちが歌い出すと、友語苑の方々も手拍子をしながら一緒に歌いました。

最後に子どもたちから、おじいちゃん、おばあちゃんへ肩たたきのプレゼント。「気持ちいいわー」「ありがとう」と喜んでもらい、子どもたちは「また来るね」「元気でいてね」と嬉しそうに答え、心とおむひとときとなりました。



牧野小学校 「『誰一人取り残さない社会』をつくる力を！」

5年生の総合的な学習の時間は、SDGsの理念である「誰一人取り残さない社会の実現」をテーマに学習を進めています。その一環として、見た目問題の解消に向けて活動している「アルビノ・ドーナツの会」の藪本さんをお招きし、お話を聞きました。

見た目問題の「問題」は、症状やその人自身が問題なのではなく、いろいろな見目が受け入れられない社会の側にある問題だということや、相手のことを知りたいと思ったら誠実な気持ちで尋ねたら良いこと、マイナスの感情も含めて丸ごと自分を大切にほしいというメッセージなど、学習テーマを深めていくことにつながるお話をたくさん聞くことができました。

学んだことを知識だけで終わらせず、自分の生き方や友だちとの関わり方の中で生かしてほしいです。

